

## [訂正告知]

『日本医史学雑誌』第57巻第2号の目次において、一般演題52番の演題名に誤りがございました。

下記の通り訂正いたしますとともにお詫び申し上げます。

(誤) 香月牛山『老人必用養薬』(1716)にみる老人の保養観

(正) 香月牛山『老人必用養草』(1716)にみる老人の保養観

## 編集後記

東日本大震災とそれともなう福島第一原子力発電所の復興がいまだはかどらぬ中、いままた、台風12号ともなう西日本や北海道での豪雨の被害が報道されている。災害に遭われ大小さまざまな被害を受けられた方々に改めて心からお見舞い申し上げますとともに、災害や災厄と医史学の関係を考えざるを得ない。今回の東日本大震災における三陸の津波については、遠く貞観地震の際の津波の波勢がさまざまな分析の対象として取り上げられた。記録文書の中でその被害の凄まじさが書き残されている。この記録の評価が、津波の最高到達点の高さなどを想定する上での資料となり、あるいは続発災害ともいべき福島第一原子力発電所の被害を防ぐことに寄与し得たかもしれないと考え、人々の生きた様を伝える「歴史」の重要性が、単に過去を知るための術であるのみならず、現在そして未来をも規定するものであることを、歴史に関わる者はもとより、すべての人々は改めて認識すべきである。そして、幾ばくかでも歴史に関わる者はそのことを後代に伝えるべき責任を有しているというべきであろう。今号では4編の原著、1編の研究ノートをはじめ多くの論説とともに、「東日本大震災で被災した文化財資料救済にご協力を」との記事を掲載した。まさに先に述べたような意味において、こうした困難な復興の中で、文化的価値をもつ資料の保存あるいは復原に学会もこぞって協力をする必要があろう。

(瀧澤 利行)

## 会 告

## 「一般社団法人 日本医史学会」の登記完了のお知らせ

会員各位

一般社団法人 日本医史学会  
理事長 酒井シヅ

日本医史学会は、平成23年5月20日に公証人による定款の認証を経て、東京法務局に「一般社団法人 日本医史学会」の登記申請を行い、平成23年6月1日付けで法人成立となりましたことをここに報告いたします。

この度の法人化にあたり、会員の皆様はじめ、評議員、理事、担当役員の各位には、ご理解・ご協力を賜りましたこと、心から感謝し厚く御礼申し上げます。

今後とも、医史学の発展のためにご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。